

琴中 改築通信

NO. 18

R元年.7月.18

～愛♡と夢と笑顔😊があふれる学校！～

6月末時点
出来高 49%



今だけの貴重なコラボレーション

新旧校舎の上空写真撮影成功

平成30年8月より着工した琴平中学校改築工事ですが、令和元年6月について上棟しました。工事は、令和2年1月末の竣工に向け予定通り着実に進んでいます。校舎棟については、1階のアルミサッシ取り付けを行い、ガラスのはめ込みについても完了しました。現在は天井下地工事に着手しています。体育館棟については、屋根の鉄骨トラス工事に着手しました。工事風景を観察すると、見上げるほどの高さ足場を組み立てたり、大きなクレーンで正確に資材を運搬するなど、工事の技術の高さには、驚かされるばかりです。

木質化始まる。

琴中改築工事のコンセプトの一つである木質化の工事が7月上旬頃から始まりました。現場視察を行うとすぐに気が付くほどに、桧の木の柔らかく温かみのある香りが広がっていました。子供たちの情緒が安定し、授業での集中力が増す効果があるそうです。今後校舎棟の廊下やクラスルーム、多目的スペース等が木質化する予定ですので期待して下さい。

校舎棟



校舎棟

左上：窓ガラス取り付けの様子

左下：1階天井下地施工の様子

右下：校舎棟木質化の様子



体育館棟



体育館棟

↑ 屋根を支えるための
鉄骨トラス組み立ての様子

↓ アリーナ内部足場の様子